

私の漢方薬

かみしょうようさん 加味逍遙散エキス錠

第2類医薬品

販売名：加味逍遙散錠 T24

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
 - 医師の治療を受けている人
 - 妊婦または妊娠していると思われる人
 - 胃腸の弱い人
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること：下痢
- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

効能・効果

体力中等度以下で、のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症：冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症^(注)、不眠症

(注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです

用法・用量

次の量を1日2回食前または食間に、水または白湯(さゆ)にて服用すること

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	5錠	2回
7歳以上15歳未満	4錠	
5歳以上7歳未満	3錠	
5歳未満	服用しないこと	

※食間とは、食後2～3時間を指します

<用法および用量に関連する注意>

1. 用法・用量を厳守すること
2. 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること

成分・分量 1日量(10錠)中

成人1日の服用量10錠中、次の成分を含んでいます。

加味逍遙散エキス(1/2量) 2380mg (トウキ 1.5g、シャクヤク 1.5g、ビャクジュツ 1.5g、ブクリョウ 1.5g、サイコ 1.5g、ボタンピ 1.0g、サンシシ 1.0g、カンゾウ 0.75g、ショウキョウ 0.25g、ハッカ 0.5g より抽出)

添加物として、二酸化ケイ素、クロス CMC-Na、CMC-Ca、ステアリン酸Mg、タルク、セルロース、ヒプロメロース、マクロゴール、カルナウバロウを含む

保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密封して保管すること
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること
- (3) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)
- (4) 使用期限の過ぎた製品は服用しないこと
- (5) 本剤にぬれた手で触れないこと
- (6) 本剤は吸湿しやすいため、開封後は服用のつどチャックをしっかりとめること
- (7) 手にとった錠剤を元の袋に戻すと、他の錠剤に影響を与えることがあるので注意すること
- (8) 本剤は天然物を原料としているため、色調、味または香り等が多少異なることがありますが、効果に差異はありません
- (9) 乾燥剤は服用しないこと

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

☎0120-149-931

発売元

株式会社 日本ヘルスケアアドバイザーズ

東京都豊島区西池袋3-27-12

お問い合わせ先：0120-009-642

受付時間：9:00～17:00

(土・日・祝日、年末年始を除く)

製造販売元

中村薬品工業株式会社

奈良県高市郡高取町大字丹生谷31.32